

高評価につながりやすい

研究計画調書(応募用紙)の書き方・ポイント

研究所の理念

「食と健康」の関連は奥深く、明らかにならないことがあります。『やづや食と健康研究所』では、「食べる事・生きること」について科学的に研究する研究者を支援し、食と健康に関する知見や情報を世に増やす活動を行っています。

必見 採用成功率の高い『助成研究申請書』の書き方を公開しています!

「第62回日本栄養改善学会学術総会(2015年9月開催)」のランチョンセミナー講演の際の資料はこちら。

資料はこちら



※無断転載・複製・配布行為はご遠慮ください。

「東京栄養疫学勉強会」にて、弊所の計画調書を使用し申請書の書き方講座を開催された際の動画はこちら。

動画はこちら



※無断転載・複製・配布行為はご遠慮ください。

ポイント1 研究課題名と要約から、研究内容と目的・仮説がわかる。

研究課題名	【参考例】 肥満妊婦における至適栄養管理に関する検討
要約 ※200字以内	肥満妊婦(全妊婦の約10%)の母児合併症を予防し、児の成長を十分に促進し得る“至適栄養基準”を明らかにする。また、肥満妊婦に適切な食生活を身につけさせることで、母子の生涯にわたる健康維持・増進に寄与することを目指す。
フリガナ 名 称	応募用紙でまず一番に見るのが、研究課題名です。研究課題名だけで、誰を対象に何を明らかにする研究なのか明確にわかるようにしてください。要約は「対象者は誰なのか」「研究で明らかにすることは何か」「何に役立つか」という視点で、検証したい仮説を明記してください。上記は、過去にご応募いただいた方の記入内容ですが、この部分だけで目的までしっかりと理解することができ、非常にわかりやすい研究課題名でした。

ポイント2 文章が、簡潔でわかりやすい。

【実施目的】1. 構造化要約

本欄には、目的と計画の要約を1,000字以内で明確に記入してください。
複数年にわたる助成研究を希望する場合は、研究全体に加えて年度ごとの【方法】と【予想される結果】も簡潔に記入してください。
※文字数が1000字を超えるものに関しては、助成研究の対象外となるため必ず字数を厳守すること。

要約は簡潔な文章で、できるだけわかりやすく記入してください。それぞれの項目の文字数はあくまでも目安ですが、全体で1,000文字を超えないようにしてください。

【背景】…約200文字程度



背景、目的、方法、予想される結果の4つの項目をフォーマットに記載しておりますので、そちらに合わせてご記入をお願いします。簡潔に要点をまとめた、わかりやすい文章が高評価のポイントです。

ポイント3 計画が具体的かつ、わかりやすい。

【実施目的】2. 計画および方法

本欄には、計画および手段・方法を時系列に沿って具体的に記入してください。

- ① 実施計画に相手方の同意・協力や社会的コンセンサスを必要とする場合には、関係者の人権及び個人講じる対策・措置状況について具体的に記入してください。
- ② この課題について、これまで研究・実践活動を行っていれば、その過程(成果を含む)や準備状況等を記入してください。
- ③ 具体的に研究を実施する場所や設備等は確保されているのか(あるいはその必要はないのか)など、するための環境についても説明してください。
- ④ 企業の職員については、業務として行う研究との相違点についても説明してください。
- ⑤ 複数年にわたる助成研究を希望する場合は、全体に加えて年度ごとについても研究の流れを考慮して記入してください。

研究計画が複数年にわたる場合は、年度ごとの流れをふまえ、研究の具体的な計画をわかりやすく簡潔に記入してください。

全般
1年目
2年目
3年目

対象者、人数、期間、測定方法、解析方法などを明確にご記入ください。
被験者募集、調査、解析など研究するうえで実施する内容を年度ごとに時系列に沿って、「誰がいつ何を行うのか」がわかるように具体的に記入してください。
研究助成費の使用内訳詳細ページと整合性があるかもご確認ください。



ポイント4 研究助成費の使用内訳詳細を細かく丁寧に書いています。

【記入例】

設備備品費	消耗品費・事務用品費	旅 費	謝 金	そ の 他
8万3000円	2万円	上限合計10万円	10万円	1万円
刺激呈示用ディスプレイ・FlexScan S1701-XSTBK 3万円	紙代 5千円	研究の成果発表のための宿泊費 3万円	データ入力謝金1万円 (内訳:5人×2時間×1千円)	研究実施場所借上げ費 5千円
ボタンパッド・RB-530 5-button USB response box 5万3000円	プリンタインク代 5千円 外付けハードディスクドライブ 1万円	研究の成果発表のための交通費 3万円	実験参加謝金6万円 (内訳:60組×1千円)	学会大会参加費 5千円
研究協力者の希望 および負担を考慮した結果、所属大学外で実験を実施する可能性もある。そ	紙およびプリンタ インク代は、質問紙等を印刷する際に必要となる。 外付けハードディ	研究成果を国内の専門学会において発表する際に、宿泊費および旅費が必要となる。	これまでの所属大学への倫理申請において、1時間の実験参加等(実験補助者含む)に対し、1千円を支払うことで、承認①において、郵送にて質問紙の回収を行う際に切手代が必要となる。	研究①において、郵送にて質問紙の回収を行う際に切手代が必要となる。

研究に必要な機器のみでなく、紙やインクなどの備品まで、単価、個数を1つ1つ詳細に記入してください。各項目で大きく費用を占めるものについては、当該経費の必要性を記入してください。

複数年にわたる研究の際には、必ず年度ごとの費用を記載してください。
パソコン・機器購入費に関しては応募研究課題に必要不可欠なものに限ります。また、旅費も研究遂行に必須のもののみとし、国外学会参加のための旅費は認めておりません。論文の校正費や投稿費は記入しないでください。



評議委員はココを見て評価しています

評議委員と事務局はご応募いただいたすべての研究計画調書を確認し、評価しています。採点項目の一部を下記に記載しておりますので、ご提出前にご自身が審査員となり、自己採点をしてみませんか。

やすや食と健康研究所 研究助成採点項目 ※一部抜粋	
研究の明確さ	研究課題や要約、計画および方法はもちろん、研究助成費の使用内訳についても、誰が読んでもわかりやすく、明確に記載しているか。
研究の独創性	今までに実績のない研究課題か。大きな研究の一部として助成金を必要としている課題ではないか。
実施の可能性	計画は実現性があるか。申請者自身が主体となって進めていく研究か。
申請金額の妥当性	研究費の内訳は、申請する研究に必要な費用のみに充てられているか。コピー用紙や印刷代、謝金なども考えているか。
研究の発展性	食と健康に関わる研究であり、得られた成果がこれからの日本の健康に寄与する内容か。
研究所理念との合致性	「食と健康」というテーマを主軸にしているか。「食の測り方」は適切か。研究活動を通して、研究者としてのスキルを高めたいという想いがあるか。

研究計画調書をご提出いただく前に

研究計画調書ご提出の前に、下記項目を今一度ご確認ください。



- 誤字脱字はありませんか。
- 規定の文字数を超えていませんか。
- 一般公開する可能性も踏まえて、わかりやすく、ひとつにしか解釈できない文章で記入していますか。
- 1研究に対し1課題になっていますか。
- 言葉の定義は明確ですか。
- 先行研究の確認・調査ができていますか。
- 対象者は誰なのか、その対象数に設定した根拠を明確に記入していますか。
- 共同研究の場合、自分自身と共同研究者の役割や実行内容を明確に記入していますか。
- 応募研究の成果を出すために必要不可欠な備品や機材等のみを申請し、その費用の内訳や使用用途の詳細を明確に記入していますか。
- 食に関する測定について、具体的かつ科学的な記述をしていますか。
※食の専門家(栄養学者や管理栄養士など)の協力があるとなお良いです。

評議委員からのメッセージ

私はココを見て評価しています！



国立大学法人東京大学
名誉教授
佐々木 敏

最初の「実現性の高い「方法」を見つめます。

応援メッセージ

予算は必ず余が創る。

私はココを見て評価しています！



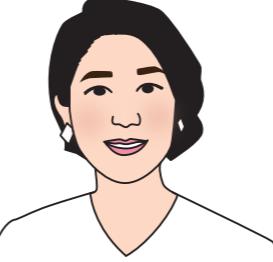
公立大学法人福岡女子大学
名誉教授
早渕 仁美

研究課題名から研究概要がイメージできること、研究の独創性と明確さ、実施可能性、計画書が具体的に分かりやすく書かれていること、

応援メッセージ

本助成がきっかけになり、世界に羽ばたく研究者になっていたりければ幸いです。

私はココを見て評価しています！



『栄養と料理』編集委員
女子栄養大学
出版部書籍編集長
監物 南美

意義と実現性
(かに具体的に伝わってくるかどうか)

応援メッセージ

ひとつずつ、ていねいに。
応援しています。

「やすや食と健康研究所」は未来の研究者を応援しています。
みなさまからのご応募を、心よりお待ちしております！